

## 第57回「ハートミーティング」意見交換の内容について 「まちづくりアドバイザー」のメンバー

---

### ★参加メンバーからの主な声

- 市長の「更なる革新を求めたい」という一言が印象的でした。まちづくりアドバイザーや区役所から革新的な事業を生み出していきたいと思いました。
- 地域のまちづくり活動のサポートとともに、区役所がより大胆に変わるためのサポートをしてほしいという後押しをいただき、普段の取組に対して自信が湧いてきました。
- 市長から、「皆さんに期待しているのは、まちづくりアドバイザーのような役割を果たす市民の方を増やしてもらうこと」というお話を直接聞いたことで、アドバイザーの役割を再確認できてよかったです。
- 「市民主体のまちづくり」に対する市長の力強く熱い思いが伝わり、勇気づけられた思いです。
- 中高生に着目し、ふれあいまつりや日常的な地域活動への主体的参加を促すことで、新しい地域像へ向けたうねりをつくりだすことができるという話が大変参考となり、現場でも取り入れたいと思いました。

★市長からのコメント

- まちづくりに関する専門的なアドバイスや具体的な事業の立ち上げを通して、市民の方々の熱い気持ちと役所をつなぐ懸け橋となってくれることを期待している。
- 区役所などで、職場のよい雰囲気づくりに貢献してくれており、感謝している。
- まちづくりアドバイザーの皆さんには、住民の方々がもっておられる課題意識を、住民の方々自らが解決できるような支援を展開してほしい。
- 私は教育長当時から「平凡な教師は言うて聞かす、良い教師は説明する、優秀な教師は率先する、最良の教師は人の心に火をつける」と言ってきた。みなさんが職員や住民の方々の心に火をつける役割を担ってほしい。
- 地域のコミュニティ活動について若い世代に主体的に取り組んでもらい、地域とのふれあいを実感してもらうことで将来の担い手の育成につなげてほしい。